

— H24年災 りゅうがわうちがわ 龍川内川災害関連事業 —

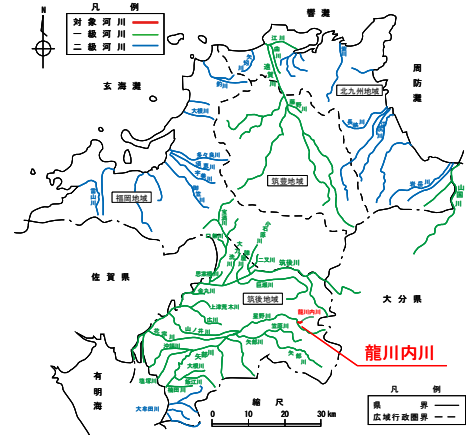
【概要】

平成24年7月の九州北部豪雨により、矢部川水系の一級河川龍川内川では至るところで溢水し、護岸の崩壊、堰の損壊、家屋浸水、耕作地の流出などの被害が発生しました。

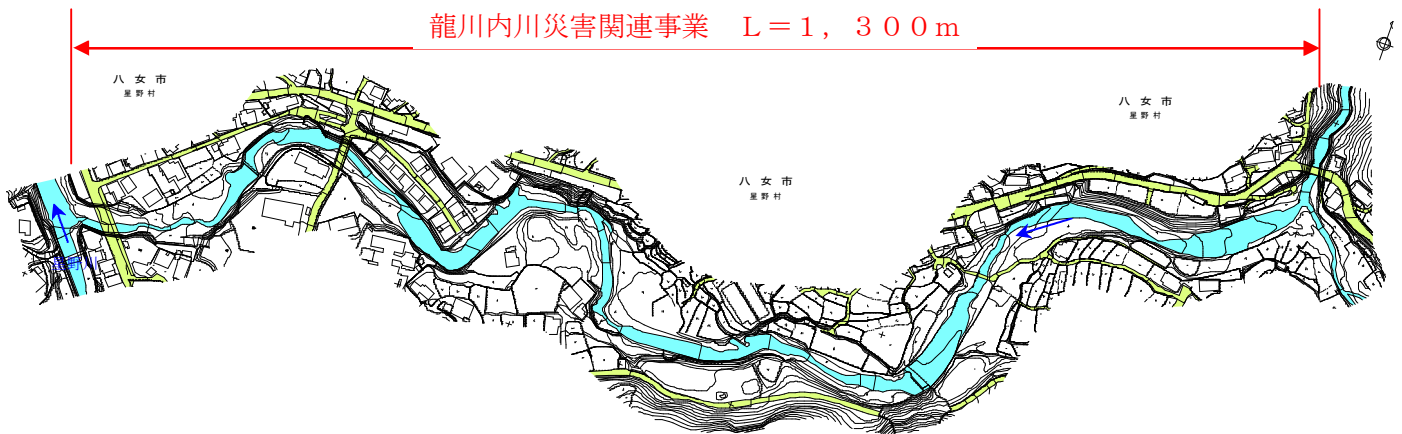
福岡県では、同規模の洪水による被害の軽減を図るため、被災箇所を含む一連の区間において、川幅を拡げるなどの災害関連事業を実施します。

【事業概要】

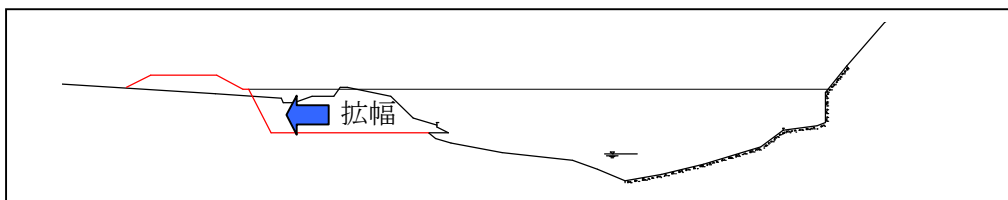
事業主体：福岡県 やめし ほしのむら
事業箇所：福岡県八女市星野村
河川名：一級河川 龍川内川（矢部川水系）
事業期間：平成24年度から3年間
事業費：406百万円
延長：L = 1,300 m
工事概要：川幅の拡幅など



【平面図】



【断面図】



【被災状況写真】



H24年災 しらかわ 白川災害関連事業

【概要】

平成24年7月の九州北部豪雨により、長陽観測所で最大24時間雨量369mm、最大時間雨量74mmの降雨が観測され、県内北部を中心に甚大な被害が発生しました。白川沿川では、護岸欠壊等や家屋・耕作農地の浸水被害が発生しました。

熊本県では、同規模の洪水による被害の軽減を図るため、被災箇所を含む一連区間において、川幅を拡げるなどの災害関連事業を実施します。



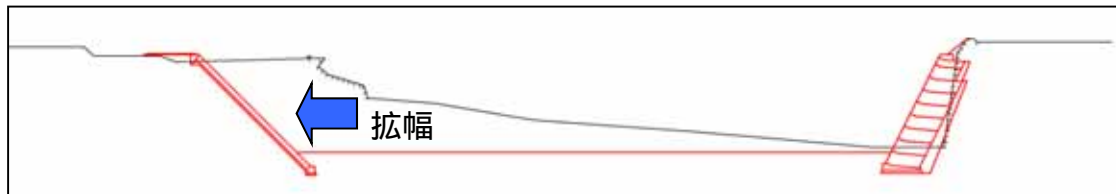
【事業概要】

- 事業主体：熊本県 きくちぐんおおづまちほかまき
- 事業箇所：熊本県菊池郡大津町外牧
- 河川名：一級河川 白川（白川水系）
- 事業期間：平成24年度から3年間
- 事業費：1,787百万円
- 延長：L = 4,800 m
- 工事概要：川幅の拡幅など

【平面図】



【断面図】



【被災状況写真】



しらかわ
H24年災 白川災害関連事業

【概要】

平成24年7月の九州北部豪雨により、中松観測所で最大24時間雨量222mm、最大時間雨量52mmの降雨が観測され、県内北部を中心に甚大な被害が発生しました。白川沿川では、護岸欠壊等や家屋・耕作農地の浸水被害が発生しました。

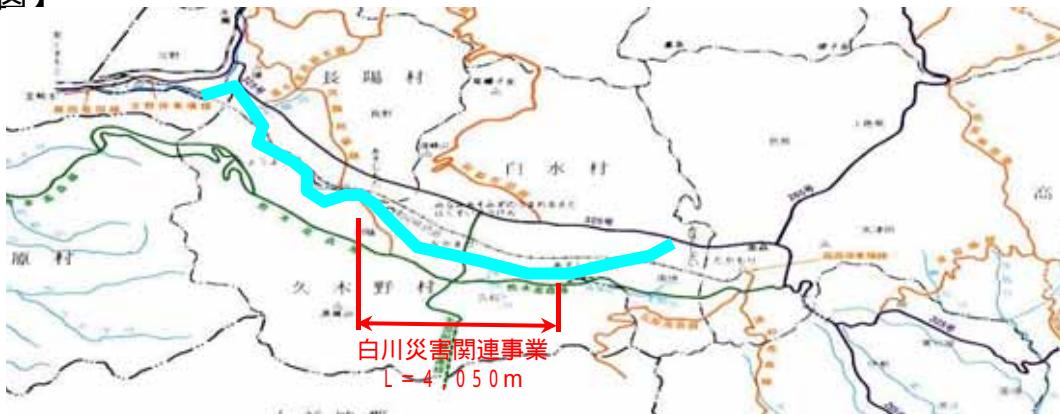
熊本県では、同規模の洪水による被害の軽減を図るため、被災箇所を含む一連区間において、堤防のかさ上げなどを行う災害関連事業を実施します。



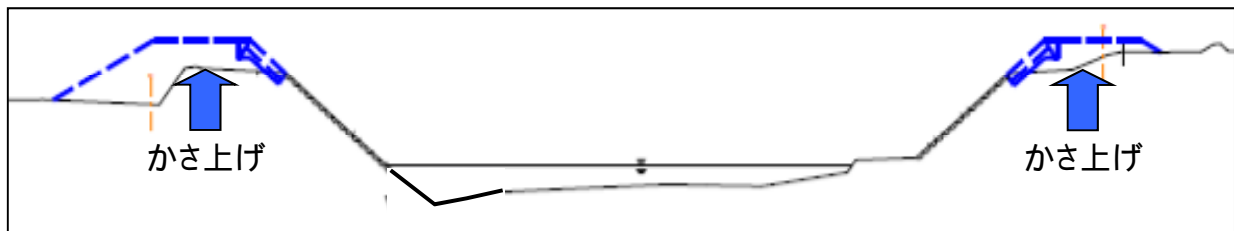
【事業概要】

- 事業主体：熊本県 あそくん みなみあそむらかいん
- 事業箇所：熊本県 阿蘇郡南阿蘇村河陰
- 河川名：一級河川 白川（白川水系）
- 事業期間：平成24年度から3年間
- 事業費：1,032百万円
- 延長：L = 4,050m
- 工事概要：堤防のかさ上げなど

【平面図】



【断面図】



【被災状況写真】



— H24年災 矢護川河川災害関連事業 —

【概要】

平成24年7月の九州北部豪雨により、旭志観測所で最大24時間雨量390mm、最大時間雨量87mmの降雨が観測され、県内北部を中心に甚大な被害が発生しました。矢護川沿川では、護岸欠壊等や家屋・耕作農地の浸水被害が発生しました。

熊本県では、同規模の洪水による被害の軽減を図るため、被災箇所を含む一連区間において、川幅を拡げるなどの災害関連事業を実施します。



【事業概要】

事業主体：熊本県 きくちし きよくしおたる きくちぐん おおづまちやごかわ

事業箇所：熊本県菊池市旭志尾足～菊池郡大津町矢護川

河川名：一級河川 矢護川（菊池川水系）

事業期間：平成24年度から3年間

事業費：1,035百万円

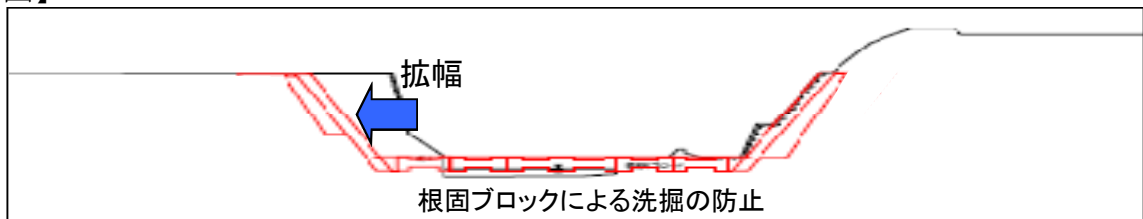
延長：L=5,800m

工事概要：川幅の拡幅など

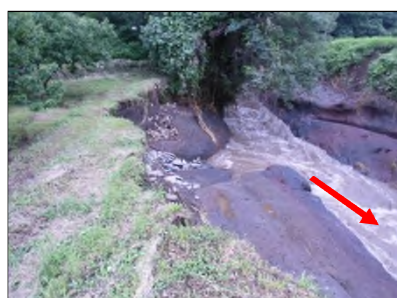
【平面図】



【断面図】



【被災状況写真】

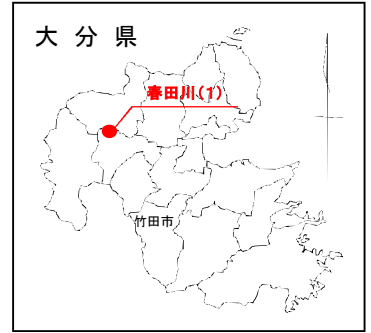


— H24年災 春田川災害関連事業 —

【概要】

平成24年7月の九州北部豪雨により、大分県西部や北部を中心に記録的な大雨となった。玖珠町古後雨量局 24時間最大225mm/h 1時間最大雨量79mm/hの降雨が観測され、春田川では、溢水、護岸崩壊等が発生、水田が浸水するなどの被害が発生しました。

大分県では、同規模の洪水による被害の軽減を図るため、被災箇所を含む一連区間において、川幅を拡げるなどの災害関連事業を実施します。



【事業内容】

事業主体：大分県

なかつしやまくにまちおおあざななま

事業箇所：中津市山国町大字中摩 ～

くすぐん くすまち おおあざ こと

玖珠郡玖珠町大字古後

河川名：一級河川春田川（山国川水系）

事業期間：平成24年度から3年間

事業費：約511百万円

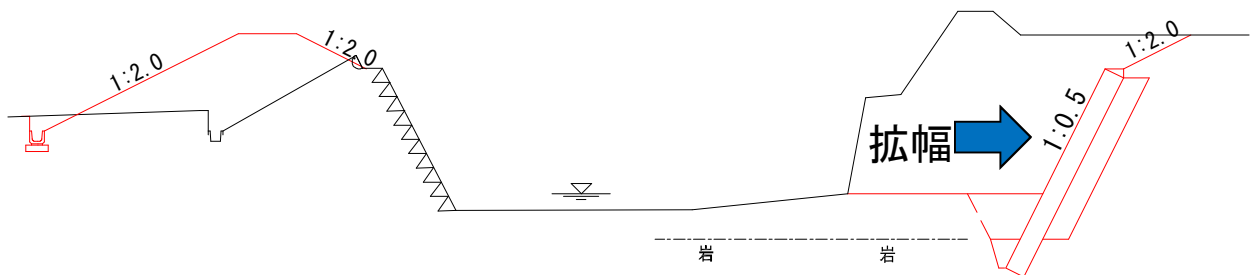
延長：L = 1,983 m

工事概要：川幅の拡幅など



被害状況写真

春田川 河川災害関連事業 L=1,983m

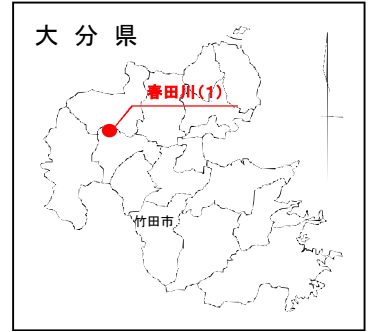


— H24年災 春田川（砂防）災害関連事業 —

【概要】

平成24年7月の九州北部豪雨により、大分県西部や北部を中心に記録的な大雨となった。玖珠町古後雨量局 24時間最大225mm/h 1時間最大雨量79mm/hの降雨が観測され、春田川では、溢水、護岸崩壊等が発生、水田が浸水するなどの被害が発生しました。

大分県では、同規模の洪水による被害の軽減を図るため、被災箇所を含む一連区間において、川幅を広げるなどの災害関連事業を実施します。



【事業内容】

事業主体：大分県

くすぐん くすまち おおあざ こご

事業箇所：玖珠郡玖珠町大字古後

河川名：普通河川春田川（山国川水系）

事業期間：平成24年度から3年間

事業費：約879百万円

延長：L=2,321m

工事概要：川幅の拡幅など



被害状況写真

春田川 砂防災害関連事業 L=2,321m

